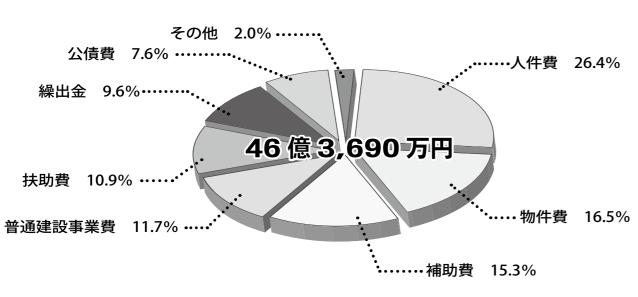


## 平成27年第3回定例会 平成26年度決算

## (9月4日~9月14日)

町債 8.3% ………

国庫支出金 7.7%



## 一般会計歳出内訳

総務防災課長 ておくべきでは。 検討する。

なりすまし対策

る具体的なケースを作成

できるよう、 石田議員

う、町で想定され職員が共通認識

川村議員 マイナン

民から預かっ 町民税務課長 ドを扱える職員の管理 たカー 職員が、 ドを扱 庄野議員 なりす

専門職員の配置については、のカード取得で対応する。 と専門職員の配置は 町民税務課長 顔写真入り



個人番号カード

# 厳重な情報の管理を

とができる特定の部局・機 できる機関はどこか。 ものが想定されるか。 石田議員 特定個人情報の また、これを利用するこ 制限には、 どの ような 実施 町民税務課長

関は、国・県・市町村など 税関係などに関係する部署 の行政機関になる。 きと判断した時で、 身体・財産の情報を出すべ 総務防災課長 個人の生命 特定の機関は、 社会保障• 実施機 紛失したときは

**石田議員** 紛失した場合等

れる。 こが行うのか。 町民税務課長 。国がコールセンター、新たな番号が交付さ 管理運営する。 紛失した場

りをする。 か知りえない暗号でやり取情報取得は、住民本人し

を確認することはできるか 藤原議員 情報操作の履歴 〈手数料条例〉

もなう、 個人番号カー 数料などの条例改正。 マイナンバ 通知力 ドの再交付手 法施行にと ードおよび

内容や操作時間などで職員

情報の操作

を特定することができる。

①通知カードの再交付 枚につき500円 -ド再交付

-枚につき800円

## 再交付手数料個人番号カー:

# ードの

## 46 億 6,288 万円 その他 9.9% を審議した。 主な議題は平成26年度決算認定、

平成26年度決算

......町税 39.7%

町民税務課長

町税の中で

の差が大きすぎるが

額と調定額

定額(実際の納入決歳入・町税の予算

## -般会計歳入内訳

における、

特定個人情報

取り扱いを安全かつ適正に

行にともなう条例改正。

わゆるマイナンバ

法施

この改正は、

行政手続き

地方交付税 21.1% .....

ました。(6ペー ※平成26年度決算につ 主な要因である。 でも確定しなかったことが 金額の変動があり、 も町民税については、 各常任委員会へ付託し十成26年度決算について -ジから9 3 月末 常に

行政用語は 難しいな…

番号の利用等に関する法律 定の個人を識別するため

「行政手続きにおける特

 $\sigma$ 

調定額って 何だろう?

般

会計

きすぎないか予算と決定額の差が大

# 条例整備マイナンバー実施による

〈個人情報保護条例〉

条例改正

2

平成27年第3回定例会を9月4日から14日まで開催した。

条例制定、

補正予算、

人事など19件

一般質問に立つた議員は5人で、

(一般質問は12ページから17ページに掲載)

8項目の質問があった。

今後も、

のか。

商工観光課長

でを12月28日から1月4日 までに変更するもの。 12月28日から1月3日ま 末年始の休館日を変更。 0)

の利用 は186人、 は人数が減っている。 131人で、 固定のリピーター 沢状況は、 1月5日以降

館日の変更は考えていない ないと判断した。再度の休 日にちを変更しても影響は ·がおり、

額、 県支出金47 円の減額。

の増額、 主な歳出は、

## 10月からす ベ 7 ED化

光熱水費とは LED化による

総務防災課長 当初予算で

やまきた 議会だより

# 補正予算

優先すべきもの

〈一般会計〉

た、お客様の利1月4日の利用

## 用を優先すべきと思うが、 状況は。また、お客様の利 休館日を変更する 2億2437万円を増額歳入・歳出それぞれ

税確定による地方交付税 よる繰越金7714万円の 2億5629万円の増額、 前年度繰越金の確定に な歳入は、 15万円の増 普通交付

減額および臨時財政対策債 の確定による町債627万

防犯灯LE

立金5500万円など。 D化事業による685万円 財政調整基金の積

リピーターに愛される「ぶなの湯」

らすべてLEDに切り替分を計上していた。10月かは、防犯灯の電気料6か月

## 

## 手話通訳の利用は

のか。 どのようなときに利用する 瀬戸(恵)議員 ション事業の手話通訳者は、 コミュニケ

遣手数料である。 だくための、手話通訳者派院の受診時に利用していた 福祉課長 年金手続きや病

# ビジター

今年度のみ入ってくる。 の地代が、 た丹沢湖ビジターセンター 渡辺議員 後の見通しは。

ているところである。 については、県と協議を行っ 企画財政課長 今後の地代

ルギ

対応

(下水道事業

今このタイミングで計上すの給食調理員賃金を、なぜ レルギー

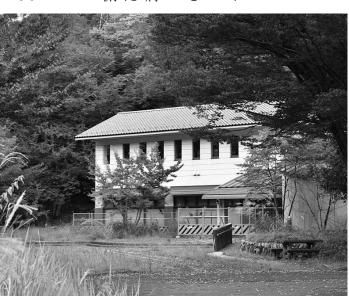
護者と協議をし、 学校教育課長

円を増額補正した。

れぞれ2465万1000

4月から保 その中で

わった分の電気料である。



活用が待たれるビジターセンター

## -センター 地代

県補助金として 町が負担してい 今

るのか。

断した。

# 学校給食の

増などであり、

歳入歳出そ

度繰越金の確定および酒匂

補正の主なものは、

川流域下水道事業負担金の

調理員増員が望ましいと判

ur junis, kiruni jeren et jeren et jeren et j

やまきた 議会だより

;;村議員

酒匂川流域下水

賛成で同意した。

平成27年9月30日で任期満

補正予算(第2号)〉

〈平成27年度山北町一般会計

専決処分

教育委員の岡部達也氏が

任したい旨の提案がされ、

了となるため、

引き続き選

全員賛成で同意した。

負担金の決め方は

員の選任提案がされ、満了となるため、管理

管理会委

教育委員の選任

全員

2年前の実際の排水量と今

上下水道課長負担金は、

道事業負担金の決め方は。

年度の見込み額で確定する。

髙杉

繁

今泉美智子

氏氏氏氏氏氏氏氏

〈介護保険事業〉

の災害復旧を実施するた う大雨で、被災した各施設

7月の台風11号にともな

## 開校が待たれる旧三保中学校

専決処分を行なったことに 797万5000円振替え、 めの経費を、予備費から

全員賛成で承認した。

繰入金の増額理由

岩 山本 﨑

幸與

氏氏氏氏氏氏氏

杉本

杉本 岩本 瀬戸

条例制定

(8月21日開催)

宣夫

などであり、歳入歳出それ保険給付費基金積立金の増度繰越金の確定および介護

共和財産区

補正の主なものは、

前年

佐藤 野地 川口

光男 文男 修功

第2回臨時会

ぞれ3484万円を増額補

保険健康課長 護システムの改修費である。 務費の繰入金の増額理由は。 にともなう追加交付金と介 介護給付費と事 前年度精算

岡部

\_

義治

髙橋

常一

氏氏氏氏氏氏氏氏

# 財産区管理会委員の選任

杉豊本田

平成27年9月24日で任期

# 〈私立学校審議会設置条例〉

山北学園開校に向けて

委員会審査報告

員会に付託され、 例の制定。福祉教育常任委 で了承した。 の私立学校設置に必要な条 旧三保中学校に開校予定 全員賛成

審議会の内容は

代表とあるが、 地域および社会福祉関係の 藤原委員 審議会の委員に

ている。 学校教育課長 それらの団体を想定し

> 評価するのか。 瀬戸(顯)委員 具体的にどのようなことを また、 審議会は、

ラムや経営状況等を審議 教育長 学校の設置だけで 評価し公表していく なく、設置後も毎年カリキュ して審議していくのか。

制高等学校を設置・運営す ※ 山 学校で予定されている通信 る株式会社の法人。 北学園とは… ·旧三保中

# お見舞い大雨災害被災者への

施設での学習を予定してお カリキュラムに介護や福祉 山北学園は、 どのような

げます。 心からお見舞い申し上 による被災地の皆様に 台風18号等大雨災害

継続

員の総意として義援金 本赤十字社へ送金しま 山北町議会では、 万円を9月18日に日 議

委副 委 委員 員 員長長

渡辺委員

橋梁点検事業の

良費の公有財産購入費の不瀬戸(恵)委員 道路新設改

農道橋の点検

歩道の拡幅

渡瀬 石井 小栗 村上 小栗 直浪 東田 正文 追達子

# 審查報告

## 同同同同

輝夫

道橋は点検の義務付けがな

町道と接続する部分の用地

入口の歩道を拡幅するため、

に係る点検事業である。農

事業を活用し、

ため、ネクスコの支援助成

た。歩道の受量と、権者の協力を得られなかった。

今後も引続き県西土

いが、

災害等が予測される

路に3橋ある農道橋の1

都市整備課長 用額は何か。

川村小学校

環境農林課長

東名高速道

水道事業、町設置型浄化槽事業、山北・共和・三保財産区、商品券の7特別会計、水道事業会計を審査し、環境農林課、都市整備課、新東名対策室、商工観光課、会計課の所管に属する事項および災害給付見舞事業 総務環境常任委員会では、一般会計のうち、 平成26年度決算を審査 政策秘書課、 、会計課の所管に属する事項および災害給付見舞事業、 企画財政課、総務防災課、町民税務課、上下水道課、 全員 下

# 賛成で原案どおり了承した。

般

会

計

## 電源立地交付金は

車購入等に使用していたが、 対策交付金は、 石田委員 電源立地地域 以前は消防 丹沢湖の砂利

がなくなったので、 企画財政課長 ので、平成26 使途の制限

やまきた 議会だより

年度は保育士の人件費に充

約があり難しい

※しゅん渫とは、

いが、

渡辺委員 丹沢湖砂利売払 い代金が減っているが、 そ

の理由は

状況である。しゅん紫したが悪く使えないものが多いの品質 気象条件や期間の制 環境農林課長 ムの進捗状況と成果は。 府川委員 整備するため、

をさらって土砂などを

取り除くこと。

# **農業委員会の備品購入**

よう、 確認をできるようにした。 入し農地デー 等の地番と内容を見られる いて地図情報と併せて現況 現地で、タブレットを用 タブレットを1台購 農地地図システ タを入力した。 耕作放棄地 農地台帳を

生徒に安全な通学路を

地域を見守る観音菩薩 平成25年度までは三保、 の交流事業を実施している。 滞納額が4000万 ていたが、平成26年度は共 水、共和の3地区で実施し 和地区でのみ実施した。 清

※滞納繰越とは、

年度

末時点の累計の未納額

こと。

不可能となった税額の 義務が消滅して、

徴収

※不納欠損とは、

## 前に見守り観音菩薩を設置 づくり推進事業のアドバイ**府川委員** 山北駅周辺魅力 駅 イ

やまきた 議会だより

ブの助成

木と用地交渉を続ける。

本だが496本が植え付け

見守り観音

の成果は。

府川委員

ビニールハウス

新たな山北ブランドは

ザーの効果は。

商工観光課長

アド

バ

の意見と提案を受け、

の補助とオリーブ栽培助成

石田委員

山北ブランド推

進事業の状況は。

環境農林課長

ビニールハ

**商工観光課長** 平成26年度

した。

ウスは3件の申請があった。

は、

2回審査会を開き8品

を予定している。

平成 25 •

ンドの発展に努めたい。

26年度の計画本数は400

でに1000本の植え付け オリーブは、平成30年度ま

税の返礼品に位置づけブラ

ひだまりの里

目を認定した。ふるさと納

**川村委員** 町称の滞納4

滞納

村委員 町税の滞納繰越

額は約4000万円ある。

この状態が続けば将来不納

## は寄せられていない。

森林ボランティア

井上委員

品川交流事業の

里を拠点に、

共同農園に多 ひだまりの

商工観光課長

くの品川区民が来て、

いている。町の良さを実感していただ 石田委員 環境農林課長 活動内容は。 実践事業は何名で、 町の職員も参加し 森林ボランティ 参加者は20 その

ヤマビル対策と 名弱で、 講習会を実施している。 林整備やチェンソー ている。河村城跡周辺の森 -などの

間で、

税の公平性により、

農業交流の拠点「ひだまりの里」

ヤマビル

府川委員

観光客への被害状況は、

時効を止め、

らないようにしていく

都市住民との交流

流事業の実績は。 瀬戸(恵)委員 水源地域交

> 特 別 会計

## 下水道整備

欠損になる可能性があるが

対委員 下水道の普及状

に県の短期派遣職員2名で町民税務課長 平成24年度

行ってきた。以前からも収町県民税を中心に整理を 納指導員として県の経験者 納等を指導や差し押さえで に来ていただき、この10年 かなり圧縮されてき 分 末現在、 である。 路建設にあわせて整備を予 洞地区は新東名の工事用道 地区と役野地区であり、 上下水道課長 定している。 80・8%、水洗化率44・8% 世帯接続率は85・3% 未整備地区は安洞 人口比で普及率 -成26年度 安

## 環境農林課長 丹沢湖ビジ

で5700㎡分を薬剤散布ターセンターや森林館周辺

観光客等から直接苦情等

7

副 委 委員 員 員 長 長

藤原 熊澤 友子 造活

児 藤 玉 原 洋

瀬戸

同同同同

れた際、

システムを効率的 避難勧告が発令さ

また、

に活用できるのか。

福祉課長

登録は申請制で、

顯弘

## 福祉教育 常任委員会 審査報告

# 教職員研修の充実を

児玉委員 豊かな学びの支

への効果と検証は

整備が進むパークゴルフ場

らの湯の出費が多いが、独の機能を持っている。さく 保険健康課長 さくらの湯 立採算制の観点から、利用 と健康福祉センターの二つ 料の値上げも検討している。 ように運営していくのか。 者が多い施設だが、今後どの 管理事業費の方が多い。利用 値上げだけではな 向上を目的とした講習会の および小学校教職員の資質 (からだ)づくりの研修講師 に関する研修、園児の身体 学校教育課長 内容で実施したのか。 会・講習会に関する費用と 導力向上を目的とした研修 援推進事業は、教職員の指 いうことだが、どのような 幼稚園教育

やまきた 議会だより

# 森林セラピーの効果

を課題として検討する。 ことや夜間時間の延長など

藤原委員 康セラピー運営事業の健康 森林ふれあい健

支面では、

少ないが、 を上げていく ラピーが開催できる自然豊 を行っているので、森林セ 極的に森林セラピーの周知 保険健康課長 町民参加は 加を増やし、健康への効果 がでている。今後、 かな町として、 県や各方面に積 大きな効果

## ークゴルフの収入

るが、 瀬戸(顯)委員 行やコースのグリーンを拡**生涯学習課長** 回数券の発 年度より町負担額を約76万 600万円のマイナスであ ルフ場管理費は、 利便性を高めた。収 収入を上げる対策は 平成26年度は前

年間約 町民参 クゴ

副町長

オープン時間を早める

講師に対する費用である。

# 町営住宅の維持管理

ラスの内装整備は。 管理事業の内訳は。 町営住宅の維持 山下テ

ニットバスへの変更など水である。山下テラスは、ユ 定住対策室長 まわり工事を行った。 住宅購入費等 設備点検費、

## の対応策

と大きく変化がない。

たい。 め、国保税の収納率を上げ額を少しでも少なくするた 行った。平成30年に県に移は、時効分の不能欠損を 保険健康課長 平成26年度 300万円ほどに減額して 医療費の支出を下げていき 行するので、県への納付金 のように対応していくのか。 いるが、要因は。今後、 600万円、平成26年度 不納欠損は平成25年度 ど

## 特別会計

(国民健康保険)

# 特定健診受診率アップ

円圧縮することができた。

事業は、 鈴木委員 保険健康課長 受診率は毎 率が上がったのか。 60万円増えているが、受診 上がっている。平成26年 平成25年度より、 特定健康診査等

# 介護予防塾の内容

(介護保険)

の使いみちは。 の介護予防普及啓発事業費 一次予防事業費

者を対象とし、 償費と郵送料である 保険健康課長 講師への報 元気な高齢

度は29・37%である。

# 災害時要援護者

鈴木委員

支援事業で対象者が900 災害時要援護者の登録 ていく。 結果は29%の申し込みだっ た。今後はさらに周知を図

## 児童クラブ運営費

況にどう対応していくのか。

500人に至っていない状

人以上いる中、

登録者数が

福祉課長 鈴木委員 アップにより単価を20円上職員の賃金で、最低賃金の ラ 00万円増えている理由は。 ブ運営費が前年度より クラブに携わる 放課後児童ク

## 食育の取り組み

や自治会と連携しながら取支援者の支援は、近隣の方

児玉委員 保険健康課長 力円の使いみちは。 食育推進事業 食育推進計

画・健康増進計画に基づき、 している。 各種講座や教室などを実施

## 健康福祉センターの 運営方針

やまきた 議会だより

生涯学習課長 平成26年度 は。また、今後の利活用は。

プール夏季開放業務の安全

用などが可能となり、約あった営利・政治目的の利

30万円程の増額になった。

生涯学習課長 いるのか。

利用制限の

形で対応している。

**定化しており、分納という** 

なっているが、

当初の見込

福祉課長 み数と課題は。

平成27年

ら3月までの3か月分は、

他のスポーツ活動の使用料

講習の会場使用料で、

その

に対し、 用料は、

、今年度2580円 、昨年度7560円

児玉委員

山北体育館の使

あるので、 討を行う。

今後は、

取り壊し等の検老朽化の問題が

児玉委員

中央公民館から

瀬戸(顯)委員

住宅使用料

生涯学習センターに変わ

つ

なっているが、滞納者が固定

432万400円が未収と

福祉タクシーの課題

施設使用料の増額になって

定住対策室長

滞納者は固

行事業の利

用者数が少なく

化しているのか。

その対応は。

熊澤委員

福祉タクシー運

利活用の幅が広がり、

免除となっている。

体育館使用料

般

会

計

生涯学習センター

住宅使用料の滞納

り組んでいく。

使用料

で原案どおり了承した。

所管に属する事項、および国民健康保険事業、

後期高齢者医療、

保険健康課、定住対策室、学校教育課、生涯学習課の各

介護保険事業の3特別会計を審査し、

全員賛成

ている。

を掲載するなど周知を図っ

けやお知らせ版へ事業内容 各地区の民生委員の働きか

福祉教育常任委員会では、一般会計のうち福祉課、

平成26年度決算を審査

となっているが、その理由

藤原 タ は 委員 施設等使用料より 健康福祉セン

周知が足りなかったため、335世帯を対象としたが、

## 滞納へ

が平成25年度と平成26年度瀬戸(顯)委員 収入未済額

快適なユニットバスに(山下テラス)

県外視察研修報告

## 第3回定例会(9月4日~14日)

| 件名                                   | 月日    | 審議結果                 | 件名                                   | 月日    | 審議結果                 |
|--------------------------------------|-------|----------------------|--------------------------------------|-------|----------------------|
| 平成 26 度山北町一般会計及び特別会計<br>歳入歳出決算認定     | 9月14日 | <b>認 定</b><br>(賛成多数) | 平成 27 年度山北町山北財産区特別<br>会計補正予算(第 1 号)  | 9月8日  | <b>可 決</b><br>(賛成全員) |
| 平成 26 年度山北町水道事業会計利益<br>の処分及び決算の認定    | 9月14日 | 認定・可決<br>(賛成全員)      | 平成 27 年度山北町共和財産区特別<br>会計補正予算(第 1 号)  | 9月8日  | <b>可 決</b><br>(賛成全員) |
| 山北町個人情報保護条例の一部改正                     | 9月8日  | <b>可決</b><br>(賛成多数)  | 平成 27 年度山北町三保財産区特別<br>会計補正予算(第 1 号)  | 9月8日  | <b>可 決</b><br>(賛成全員) |
| 山北町手数料条例の一部改正                        | 9月8日  | 可決 (賛成多数)            | 平成 27 年度山北町介護保険事業特別<br>会計補正予算(第 1 号) | 9月8日  | <b>可 決</b><br>(賛成全員) |
| 山北町立中川温泉ぶなの湯の設置及び<br>管理に関する条例の一部改正   | 9月8日  | 可決 (賛成多数)            | 平成 27 年度山北町商品券特別会計<br>補正予算(第 1 号)    | 9月8日  | <b>可 決</b><br>(賛成全員) |
| 平成 27 年度山北町一般会計補正予算<br>(第 3 号)       | 9月8日  | 可決 (賛成多数)            | 山北町山北財産区管理会委員の選任                     | 9月14日 | <b>同意</b><br>(賛成全員)  |
| 平成 27 年度山北町国民健康保険事業<br>特別会計補正予算(第3号) | 9月8日  | <b>可決</b> (賛成多数)     | 山北町共和財産区管理会委員の選任                     | 9月14日 | <b>同意</b><br>(賛成全員)  |
| 平成 27 年度山北町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)      | 9月8日  | 可決 (賛成多数)            | 山北町三保財産区管理会委員の選任                     | 9月14日 | <b>同意</b><br>(賛成全員)  |
| 平成 27 年度山北町下水道事業特別会計補正予算(第 1 号)      | 9月8日  | <b>可決</b><br>(賛成全員)  | 山北町教育委員会委員の選任                        | 9月14日 | <b>同意</b><br>(賛成全員)  |
| 平成 27 年度山北町町設置型浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)    | 9月8日  | <b>可決</b><br>(賛成全員)  | 平成 26 年度山北町の健全化判断比率<br>及び資金不足比率の報告   | 9月7日  | 報告のみ                 |

## ☆賛成・反対があった議案

| 議員名(議席順)                          | 熊澤友子 | 藤原浩 | 井上正文 | 児玉洋一 | 原憲司 | 石田照子 | 瀬戸顯弘 | 瀬戸恵津子 | 鈴木登志子 | 小栗直治 | 川村俊治 | 渡辺良孝 | 庄野京子 |
|-----------------------------------|------|-----|------|------|-----|------|------|-------|-------|------|------|------|------|
| 平成 26 度山北町一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定      | 0    | 0   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0     | 0     | 0    | 0    | 0    | •    |
| 山北町個人情報保護条例の一部改正                  | 0    | 0   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0     | 0     | 0    | 0    | 0    | •    |
| 山北町手数料条例の一部改正                     | 0    | 0   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0     | 0     | 0    | 0    | 0    | •    |
| 山北町立中川温泉ぶなの湯の設置及び管理に関する条例の一部改正    | •    | •   | 0    | 0    | 0   | 0    | •    | •     | 0     | 0    | •    | 0    | 0    |
| 平成 27 年度山北町一般会計補正予算(第 3 号)        | 0    | 0   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0     | 0     | 0    | 0    | 0    | •    |
| 平成27年度山北町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0     | 0     | 0    | 0    | 0    | •    |
| 平成 27 年度山北町後期高齢者医療特別会計補正予算(第 1 号) | 0    | 0   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0     | 0     | 0    | 0    | 0    | •    |

## 第2回臨時会(8月21日)

|    | 件        | 名        | 月   | 日   | 審議結果                 | 件                   | 名                          | 月   | 日    | 審議結果                 |
|----|----------|----------|-----|-----|----------------------|---------------------|----------------------------|-----|------|----------------------|
| 山北 | 町私立学校審議会 | 会設置条例の制定 | 8月2 | 21日 | <b>可 決</b><br>(賛成全員) | 専決処分の承認<br>一般会計補正予算 | (平成 27 年度山北町<br>1 (第 2 号)) | 8月: | 21 日 | <b>承 認</b><br>(賛成全員) |

※○は賛成、●は反対を表しています。府川輝夫議長は、採決に加わりません。

## 議案等審議の結果

## やまきた 議会だより

# をしました。 工)処理施設と京都府精華町の地域福祉活動などの取り組みの視察研修工)処理施設と京都府精華町の地域福祉活動などの取り組みの視察研修議会では、平成27年10月7日から8日で、鳥取県若桜町の獣肉(ジビ 先

地

ま

な

力などを十分見極める必安定的に入るか、処理能販路の開拓、対象個体がは、商業ベースにのせる

要があると考えます

## 設を視察獣肉(ジビエ) 処理施

が多発しており、 シシによる農林業への被害 の山間の町です。 位置する人口約3500人 9。 1000頭を駆除していまれる。 年間約 若桜町は鳥取県の東部に 鹿

とイノシシで、処理能力はす。処理対象はニホンジカ25年度から運営していま 理肉の20%を食用で、一捕獲のものを受け入れ、 く)工房」を設立し、 処理施設「わかさ29(に 産品化するために、 この獣肉(ジビエ)を特 日4~5頭です。 隣町と 平成

3000頭を捕獲していまれています。2町で年間約ペットフード用にも出荷さ 未満であり、特産品化にはすが、処理をするのは1割 至っていません。

ジビエ処理の難しさは、 ③銃を使うので金属が残っ ていないことの確認。 山北町が検討する場合に

ある。②傷、病気獣の除去。があり2時間の時間制限が ①捕獲後血抜きをする必要 など 察研修「せいか地域福祉ドッ『せいか地域福祉ドッ【京都府精華町】

京都府精華町(せいか京都府精華町(せいか京都府精華町(せいかの発展策等を住民の視点での発展策等を住民の視点での発展策等を住民の視点での発展策等を住民の視点で 一体的に推進しています

アップする地域情報拠点の 中心組織づくりをバック 役割や支援機能を持つ「せ 住民主体の担い手養成と 中学校区ごと

みにより、 祉法人、地元住民との連携 むと同時に、 し、事業に積極的に取り組任民のニーズを正しく把握 情報の共有や相互補助 行政、社会福

した高齢者の生きがいづく

地域性を活か 地域の福祉組 年より964人の増です。

当町でも、

は21・3%であり、

平 成 22

人で、

帯に対する積極的な取り組 口は若 きと活動している中で、 を通じ行っています。 また、高齢者や子育て世 平成27年10月1日現在 各地域が活き活 の転入者が 織をつくり、 化を図り、 りや子育て支援の充実・強

大スクリーンで地域福祉を学ぶ

解体されたニホンジカ

を立ち上げ、 に向けた役割を担い に、三つの作業部会を設置 いか地域福祉ドットコム」 その団体が地域

推進する必要があると痛切

住むまちづくりを積極的に

若い

世帯が多く

般

質

問

## 御殿場線にIC乗車券を

## 沿線首長と連携し取り組む



渡辺良孝 議員

御殿場線の国府津・御殿場間

2020年開催の東京

JR東海のTOICAエリ

ICカードの利用

はできない。現状、御殿場線は

東京圏からのJR東日本のSu

caやPASMOの利用者が

IC乗車券利用への期待



続き積極的に行っていく。

土交通省の関係機関に対し要望

利用ができないICカード

活動を行っている。今後も引き

東海道線でも熱海駅を

東海道沿線でもこのような 境にエリアをまたいでのエ Cカードの利用ができない

される。 クでは、 増強促進会議で、御殿場線全駅 成員とした神奈川県鉄道輸送力 支援を要望していくべ 海との相互乗り入れが必要 でICカードが利用できるよう である。この機会に、 線を利用した来訪客が期待 オリンピック・パラリンピッ JRはもとより総務・財務・国 にはJR東日本と、 答 内全市町村、 毎年、 ICカードの利用 国内外から御殿場 県知事をトップに 商工会議所を構 J R 東 国へ きで

が大きくなっていることから質

問をする。

山の日の施行を祝うイベントを

## 民の祝日 つ当町で、 施行に先駆け、 改革の機会となる。「山の日」 が山の恩恵に感謝する意識 このことは、多くの皆さん したイベントを開催したら 圕 来年から8月11日が国 「山の日」となる。 山北らしさを出 山を多く持

の支援も視野に入れて計画して ではなく、民間団体による開催 たなイベントを、行政主体だけ 5月の西丹沢山開きなどを実施 ふまえ、来年の山の日を祝う新 している。これらの既存事業も いきたい。 ントとして、 山や森林に関連するイベ 4月の大野山開き、

きく取り上げ超党派で国へことがある。このことは大 の要望が必要ではないか。

員会で、 組んでいく。 出国会議員への要望活動に取り 線首長と連携のもとに、 機会を逃すことなく、今後も沿 国から鉄道事業者へ働きかける 駅のICカード導入について、 ようにとの質問があった。この 答 本年6月の参議院特別委 県内選出議員から山北 県内選



冬フェスタでにぎわう大野山



| ページ | 質問事項  |   | 質 問 | 議員  |
|-----|---|---|-----|-----|
| 13  | 1. 御殿場線でのIC乗車券の利用を<br>2.「山の日」の施行を祝うイベントを  | 渡 | 辺   | 良孝  |
| 14  | 子ども・子育て支援に積極的な取り組みを   | 原 |     | 憲司  |
| 15  | 1. 山北町内の林業再生を<br>2. 大野山乳牛育成牧場機能廃止の対応は   | 井 | 上   | 正文  |
| 16  | 新たな地域活性化の展開は  | 瀬 | 戸   | 恵津子 |
| 17  | <ul><li>1.一過性で終わらない地方創生、「真のまちおこし」を<br/>実現するために、住民協働のしくみづくりを</li><li>2.子どもの遊び場づくりから、新たなコミュニティづ<br/>くりをつくる考えは</li></ul> | 藤 | 原   | 浩   |

般

質

問

憲司 議員

平成21年より129人減少して

(0歳~11歳) は821

人で、

当町の平成26年4月の児童数

## 山北町内の林業再生を

## 災害に強い山、全力で取り組む



井上正文 議員

豪雨で、

都市住民の力を借りると

約化などの推進により、 強い山づくりに全力で取り組ん 域林業再生推進協議会施業集約 でいく。モデル林の整備は、 化部会に参加し、町内の施業集 森林づくり事業のほか、 県が実施している水源の 県西地

平成14年から森林ボランティア

森林所有者の負担軽減を目的に

機能廃止は災害や観光面等間大野山乳牛育成牧場の

大な経費がかかるため、

町では、

公的管理には、

相当の時間と多

検討する。

済林再生に取り組んでいるほか 地域産木材の活用を図るため経 広葉樹林への転換をする等の林 なっている森林からの脱却と、 共和地区では、手入れ不足と 動物と共生できる

業再生に取り組んでいる。

子どもたちと広葉樹の植樹

考えていく。

取り組みは。

らをふまえ、問う。

とのない局地的大雨や集中 山北町として、災害に強い から、これまで経験したこ モデル林をつくる計画はあ 固 奈良県や広島県の災害 貴重な教訓を得た。 民と共にする考えは。 いう意見には賛同する。現状の 圕

水源林の整備を都市住

等の防止対策だけでなく、

将来的には都市住民による山づ 2期川崎市交流事業を活用して、 実践授業を実施している。 くりに向け、 また、平成28年度からの、 新たな森林整備の

た対応の申し

め、各地区の意向をふまえ 様々な問題が予想されるた

## 

安心して子育てができる環境を整える

進し、若者・子育て世代が暮ら も魅力ある住宅環境の整備を推 まきたは、一定の成果があった。 が積極的に推進しては。 低額で確保する政策を、 し続けたくなる環境づくりに全 育て世帯向け住宅サンライズや 住みやすい住宅や住宅地を 固 山北駅北側に建設した子 水上地区や丸山地区に



一時間金、出 やすい環境づくりに取り組 内容の周知を行い、 出産祝い金、

援制度の手引きなどで周知して ジや広報紙、 布する子育てや住まいづくり支 支給内容等は、

若い世代のご夫婦に、

29年4月に開設する予定。 幼保連携型認定こども園を平成 稚園とわかば保育園を活用した 教育の拡充を図るため、 周知を行い、出産し紙おむつ等の支給 出産育児

保険加入者への出産育児一時金 おむつは120名に支給した。 は9名、出産祝い金は61名、紙 答 平成26年度は、 国民健康

転入された方に配 町ホームペー 15万円とする見直しを行った。

り組みについて問う。

く住むまちづくりを推進するた にぎわいのある子どもたちが多

子ども・子育て支援への取

少子化が年々進む中、元気で

どうか。 圕 出産祝い金などの支給

10 万 円、 2子までは5万円、 金額の引き上げを行っては 平成77年4月 第4子以降については 第3子は 日 いら第

多くなっているので、 設立しては。 して子どもを預けられるよ 圕 認定子ども園を早期に 共働きの子育て世代が 安心

育事業等を実施し、

子育て 延長保

の強化と病児保育、

助言など

乳幼児保育の充実と幼児 山北幼

を行っている。また、病児保育、 に関するさまざまな情報の提供 しては。 過ごせるまちづくりを推進 世代が安心して、 延長保育事業等は、 点に、相談体制の充実や子育て ズ状況に応じて実施したい。 子育て支援センターを拠 今後のニー 健やか



楽しいお話し会(子育て支援センター)

財産なので、町民や地域と一体 現在、神奈川県と調整中 大野山は非常に大事な

ための方策をあらゆる角度から に生息する生物との共存を図る れたが、今後は駆除や柵の設置 振興対策協議会でも意見が出さ られるような募集方法や内容を 動物と人が共存できる山 鳥獣被害対策の新たな 過去に林業 となって取り組む

への樹種の転換は、

機能廃止後の対策は(大野山乳牛育成牧場)

である。

後は、都市部の住民に声をかけ 担い手の育成につなげたい。

般

質

問

を示した。それをいかして27年 問題に取り組み4つの基本目標 生総合戦略を制定し、

国は、まち・ひと・しごと創

度中に5年間の山北町の総合戦

略を策定するのだが、

内容につ

## 

## 既存公共施設等を活用し進める

場所の確保が難しい状況で



やまきた **議会だより** 

浩 議員

に遊べる場所を望む声を多く聴

山北駅周辺に、子どもが自由

ティのニーズ充足を考え問う。

く。子育て世代・地域コミュニ

有効だが、現在、

駅周辺に十分

ミュニティの面からも、

非常に

空き地利用は、

地域コ

うか。 答 日は6校時まで授業等があ 開設日(水曜日)以外

ている。この提言を受け、

まま子どもが夕方まで利用

平日の放課後、

その

放課後子ども教室を拡

進めたい。

既存公共施設を活用し、

地域の

な土地がない。旧庁舎跡地や、

コミュニティ形成の場づくりを

可能にすべきと考えるがど

課題と子どもの日常での過ごし

ては教育委員会で、家庭教育の

子どもの居場所づくりについ

方を社会教育委員会議に諮問し

開設日を増やすことは難しい。 定でないため、 また、学年により下校時刻が 現段階では

もの遊び場と地域コミュニ 利活用していただき、 と必要資材を住民に提供し、 山北駅周辺に、 空き地

## 新たな地域活性化の展開は

## 雇用の場を確保し人口減少問題に取組む

あるか。

型商業施設等の産業がある

観光、農林、

I T

町内に誘致の可能性は

## 瀬戸恵津子 議員

出するために

地方に安定した雇用を創

積極的に誘致に取り組む。 全て実現の可能性があり

結婚希望者を支援する

体制は成果をあげているか。

つくるために 移住・定住希望者の相

地方へ新しい人の流れを

ために 子育ての希望をかなえる若い世代の結婚・出産・ 今後は何を優先するか。 の働き方等の支援の中 結婚・子育て・教育費・

取り組んでおり、子育て支援セ 保育料の減額等の子育て支援に 卒業までの小児医療費助成、児 童手当の支給、 い金や紙おむつの支給、 婦健康診断の費用助成 ンターや放課後児童クラブ等 「やまきたLOVE婚」 幼稚園・保育園 中学校 や 出産祝 妊

学校入学までの育成支援と り見直されたが、 して10万円を支給すべき。 固 出産祝い金が27年度よ 例えば小

考えない。 争になるような金額の出し方は 自治体間で助成金額の競 実際にかかるものへ

で92件、217人が移住・定住 相談に対応している。26年度ま を結び移住・定住希望者からの 本不動産協会神奈川本部と協定 県宅地建物取引業協会、 平成21年度より社神奈川 社) 全 日 ていきたい。 的な子育て支援制度を充実させ 何を優先すべきではなく、



にぎわう子育て支援センター

総合計画や土地利用計画等

小さな拠点」形成について、

中山間地域における

とどのようにすりあわせる

個々の施策を基本目標のいず

に当てはまるのか洗い出しすり 総合計画等で位置づけた 'n



期待される小さな拠点

# 住民協働の仕組みづくりを

アイデアによる事業実施が必要 である。住民主導で事業を進め る仕組みづくりを質問する。 真のまちの活性化には、

るなど、 なく、 には、 築すべきと考えるがどうか。 迎え、小さなワー 組織の長をあてるやり方で 模索する仕組みづくりを構 プを多く重ね、アイデアを 人、また、 町が設置する委員会等 地域で活躍している 従来の自治会長など、 さまざまな人材を 過去に実績があ -クショッ

の趣旨や内容にもよるが、前例 等のメンバーについては、 今後町が設置する会議、委員会 る際、委員確保に苦労している。 町で委員会等を立ち上げ 会議

> 必要があると思うがどうか。 創出のため、人材コーディ らしを活性化するアイデア トの仕組みを構築する 住民主導で、 地域の暮

により意見が埋もれてしまって 等の意見交換で、 別の方法等含め考えていく。 ンク活用については、これから いるのを認識している。人材バ 座談会・各種団体の行事 人材の固定化



17

## 16

「地域連携」の推進のために

「小さな拠点」の整備や

総合

いてホット 民の一言を

胸をなでおろ

も楽しみにし

あと、「来年

終わった

ているよ」の

の運動会とな

和気あいあい

を務めることになりました。

9月27日日の運動会は、当日の天候が心配であ

旧清水中学校の体育館で開催しました。

い運動会実行委員会」を立ち上げ、

協力を得て準備を進め、 催しよう」との声が上がり、

6月8日には「清水ふれあ

私が実行委員長

# Ę

## 住民手作りの運動会を開催 清水ふれあい運動会実行委員長 を紡いだ清水小学校が、 今年3月末に142年の 尾崎 政 男 して

## りました。頭では理解していて 清水中学校に続いて閉校とな 現実に子どもたちのいなく 清水地区から学校が無くな 昨年の さん 歴史

感じざるを得ません。 !しよう」との声が上がり、今年初めより各団体のそんな中、「地域住民による手作りの運動会を開 なった校庭を見渡すと寂しさを

230名の地域の方々に参加をいただき、 盛大かつ

世代をこえて

第4回定例会(予定)

12月3日(木)∼

11 町村議会議長全国大会

13 県議長会11月役員会

県議長会議員研修会

20

第3回臨時会・本会議

第4回定例会・本会議

## ●議会ホームページ●

http://www.town.yamakita.kanagawa.jp/gikai/

庁舎内テレビでも放映しています

お問い合わせ 議会事務局 75-3653



副会長 숲 広報分科会 員 庄鈴瀬井 児 木登志子 上玉田 正洋照 文

編 後

後も住み良い町であり続けるよう、 森林面積9割の山北町が、 が移動しているそうです。 村上市に行ってきました。 創設促進議員連盟定期総会出席のため新潟県 茶所」ですが、 目線で施策を論じなければならないと痛感 うだるような暑さの7月、 温暖化の影響で農作物の北限 村上市は 50年後も100 総会に出席し 全国森林環境稅 長期的 北限

報紙をめざして努力しています。 強い思いを出し合い議論しました。 適正に使い、健全な財政運営がされたの では、26年度決算の認定に向け、 このような危機感を持って臨んだ9月議会 広報分科会では、 で感想をお寄せください。 手にとり読んで頂ける広 皆様のご意 町の税金を